

総数 5頁の1頁 校正証明書番号 CALK19-005

校正証明書

依 頼 者 名 一般財団法人 建材試験センター 工事材料試験所 船橋試験室

依 頼 者 住 所 千葉県船橋市藤原3丁目18番26号

計量器の設置場所 同上

計量器の名称 一軸試験機

型 式 油圧式堅型万能試験機 5段切替、型名 MR-50-ACT·MS-PD

能 力 圧縮・引張: 500 kN

製 造 番 号 7321

製 造 日 1988年2月

製 造 者 株式会社 前川試験機製作所

力 指 示 計 目盛板式

校正レンジ 25 kN、50 kN、100 kN、250 kN、500 kN

校 正 方 法 JISB7721:2018 実 施 条 件 別紙1のとおり

トランスファ標準器 別紙2及び別紙3のとおり

校 正 結 果 別紙4及び別紙5のとおり

受付年月日 2019年1月31日 校正年月日 2019年2月21日

校正結果は、以上のとおりであることを証明します。

2019年2月28日



埼玉県さいたま市桜区中島2丁目12番8号 一般財団法人 建材試験センター 工事材料試験所

所長 川上

この証明書は、計量法144条(第一項)に基づくものであり、特定標準器(国家標準)にトレーサブルな標準器により校正した結果を示すものです。認定シンボルは、校正した結果の国家標準へのトレーサビリティの証拠です。 当試験所の書面による承諾がない限り、この証明書の一部分のみを複製して用いることは禁じられています。

当試験所は、JIS Q 17025:2005(ISO/IEC 17025:2005)に適合しており、ILAC(国際試験所認定協力機構)及び APLAC(アジア太平洋試験所認定協力機構)の MRA(相互承認)に加盟している IAJapan に校正機関として認定されています。この校正結果はILAC/APLACの MRA を通じて、国際的に受け入れ可能です。

別紙1

校正の実施条件

- 1) 一軸試験機の校正は、別紙2及び別紙3に記載した圧縮用力計をトランスファ標準器として用い、一軸試験機に内蔵された力測定装置に圧縮力を作用させて実施した。
- 2) 負荷枠等の力の伝達系に引張力を作用させる校正は実施していない。
- 3) 予備負荷の回数は、3回である。
- 4) 測定は、力計の方向を変更せずに実施した。
- 5) 校正を行う最小レンジでは、ピストン位置を有効ストロークの20 %、40 %、60 %に変更して実施した。
- 6) 予備負荷及び各負荷サイクル間の待機時間は、1分以上である。
- 7) 力計の指示値の測定は、負荷が試験力に達すると同時に行った。
- 8) 附属品の校正を行った。
- 9) 一軸試験機及び校正に必要な機器等は、校正を始める1時間以上前からすべての校正が終了するまで連続した通電が行われた。
- 10) 校正実施場所の温度は、19.0 ℃~21.5 ℃であり、各レンジを校正中の温度変動は±2 ℃以内であった。また、湿度は30 %~33 %、気圧は1012 hPa~1013 hPaであった。
- 11) 一般検査において異常は認められなかった。
- 12) 校正担当者

校正監督者:在原 將之 校正責任者:鈴木 秀治

(備考)

1) 一軸試験機の校正における拡張不確かさの決定には、JCSS 技術ガイド(JCG204S21 不確かさの見積もりに関するガイド カ/一軸試験機)を適用している。

2) 拡張不確かさは信頼の水準約95%に相当し、包含係数1/2を用いている。

lyrto.		校正証	総数 5頁の3頁 明書番号 CALK19-005
l紙2	トランスファ標	準器	
環状ばね型力計	管理番号:C101C	製造番号:3282	
型式及び定格容量	型名:LD-5D	圧縮 50 kN	
指示装置	デジタル指示計 No.02907	/	
校正証明書番号	51-87042		
校正温度、湿度及び気圧	23.3 °C±1 °C	42 %	1018 hPa
校正器物の温度	23.4 ℃±1 ℃		
最大拡張不確かさ(k=2)	(力の範囲) 5 kN~50 kN	0.19 %	(等級) 1 級
及び等級	(力の範囲) 15 kN~50 kN	0.089 %	(等級) 0.5 級
内挿校正式の有無	有	校正年月日	2019年2月4日
環状ばね型力計	管理番号:C101D	製造番号:6610	
型式及び定格容量	型名:LD-20D	圧縮 200 kN	
指示装置	デジタル指示計 No.02730		
校正証明書番号	51-87043		
校正温度、湿度及び気圧	23.3 °C±1 °C	44 %	1016 hPa
校正器物の温度	23.3 °C±1 °C		
最大拡張不確かさ(1=2)	(力の範囲) 20 kN~200 kN	0.18 %	(等級) 1 級
及び等級	(力の範囲) 60 kN~200 kN	0.085 %	(等級) 0.5 級
内挿校正式の有無	有	校正年月日	2019年2月4日
環状ばね型力計	管理番号:C101E	製造番号:3345	
型式及び定格容量	型名:LD-50D	圧縮 500 kN	
指示装置	デジタル指示計 No.01739	ATHE GOOTET	
校正証明書番号	51-87044		
校正温度、湿度及び気圧	22.9 °C±1 °C	43 %	1023 hPa
校正器物の温度	22.2 °C±1 °C		
最大拡張不確かさ(k=2)	(力の範囲) 50 kN~500 kN	0.12 %	(等級) 1 級
及び等級	有	校正年月日	2019年2月5日
及び等級 内挿校正式の有無	有	校正年月日	2019年2月5日

環状ばね型力計	管理番号:C101D	製造番号:6610	
型式及び定格容量	型名:LD-20D	圧縮 200 kN	
指示装置	デジタル指示計 No.02730		
校正証明書番号	51-87043		
校正温度、湿度及び気圧	23.3 ℃±1 ℃	44 %	1016 hPa
校正器物の温度	23.3 °C±1 °C		
最大拡張不確かさ(1=2)	(力の範囲) 20 kN~200 kN	0.18 %	(等級) 1 級
及び等級	(力の範囲) 60 kN~200 kN	0.085 %	(等級) 0.5 級
内挿校正式の有無	有	校正年月日	2019年2月4日

環状ばね型力計	管理番号:C101E	製造番号:3345	
型式及び定格容量	型名:LD-50D	圧縮 500 kN	
指示装置	デジタル指示計 No.01739		
校正証明書番号	51-87044		
校正温度、湿度及び気圧	22.9 ℃±1 ℃	43 %	1023 hPa
校正器物の温度	22.2 ℃±1 ℃		
最大拡張不確かさ(k-2) 及び等級	(力の範囲) 50 kN~500 kN	0.12 %	(等級) 1 級
内挿校正式の有無	有	校正年月日	2019年2月5日

験力の方			12	正結	果			
1.3.2.20		<i>κ</i> κ√π (42 42)	. 1 VIL					
. レンジ容	重:25 KN 相対指	等級(参考) 拡張不	:1 极	相対誤差	(参考) (%)			
力 (kN)	示誤差 (%)	確かさ (%)	繰返性	零誤差	分解能	往復誤差	附属品の検証	トランスファ
VIII V	q	U	b	fo	а	V	(%)	27.1.66
5	0.16	0.33	0.08	0.00	0.25		0.19	C101C
10	-0.01	0.33	0.04	0.00	0.13	-	0.01	C101C
15	-0.20	0.33	0.13	0.00	0.08	-	0.24	C101C
20	-0.32	0.33	0.04	0.00	0.06	-	0.32	C101C
25	-0.47	0.33	0.03	0.00	0.05	1-7	0.46	C101C
レンジ容	量:50 kN	等級(参考)	:1級					
	相対指	拡張不	. 1 102	相対誤差	(参考) (%)			
カ	示誤差	確かさ	名い石が	727723	1	往復誤差	- 附属品 の検証 - (%)	トランスファ 標準器
(kN)	(%)	(%)	繰返性	零誤差	分解能	1生復识定		
	q	U	Ь	fo	а	V	(10)	
10	-0.52	0.33	0.12	0.00	0.25	-	-	C101C
20 30	-0.20	0.33 0.33	0.06 0.03	0.00	0.13 0.08	-	12,	C101C C101C
40	-0.12 -0.06	0.33	0.03	0.00	0.08	_	1-	C101C
50	-0.15	0.33	0.01	0.00	0.05	_	1	C101C
. レンジ容	量:100 kN	等級(参考	·):1級					
	相対指	拡張不		相対誤差	(参考) (%)		附属品	
力 (kN)	示誤差 (%)	確かさ (%)	繰返性	零誤差	分解能	往復誤差	の検証 (%)	トランスファ 標準器
200	<i>q</i>	U	<i>b</i>	fo	a	V	V.44	Ciri
20	-0.74	0.34	0.35	0.00	0.25			C101D
40 60	-0.12 0.10	0.33 0.33	0.04 0.03	0.00	0.13 0.08	J	4.5	C101D C101D
80	0.10	0.33	0.03	0.00	0.08	_	4	C101D
100	0.14	0.33	0.02	0.00	0.05	_	=	C101D
								-

	TEE. OU KIN	41/100	1 . 1 /12					
	相対指	拡張不		相対誤差	(参考) (%)		附属品	
カ (kN)	示誤差 (%)	確かさ (%)	繰返性	零誤差	分解能	往復誤差	の検証(%)	トランスファ 標準器
	q	U	Ь	fo	а	V	(70)	
10	-0.52	0.33	0.12	0.00	0.25	-	-	C101C
20	-0.20	0.33	0.06	0.00	0.13	-	7	C101C
30	-0.12	0.33	0.03	0.00	0.08	-	-	C101C
40	-0.06	0.33	0.04	0.00	0.06	-	(i-)	C101C
50	-0.15	0.33	0.01	0.00	0.05	-	14	C101C

	相対指	拡張不		相対誤差	(参考) (%)		附属品	
カ (kN)	示誤差 (%)	確かさ (%)	繰返性	零誤差	分解能	往復誤差	の検証	トランスファ 標準器
	q	U	Ь	fo	а	V	(%)	
20	-0.74	0.34	0.35	0.00	0.25	-	-	C101D
40	-0.12	0.33	0.04	0.00	0.13	-	100	C101D
60	0.10	0.33	0.03	0.00	0.08	_	11-	C101D
80	0.21	0.33	0.02	0.00	0.06	_	14	C101D
100	0.14	0.33	0.02	0.00	0.05	-	-	C101D

	相対指	拡張不		相対誤差	(参考) (%)		附属品	
力 (kN)	示誤差 (%)	確かさ (%)	繰返性	零誤差	分解能	往復誤差	の検証 (%)	トランスファ 標準器
	q	U	b	fo	а	V	(70)	
50	-0.79	0.22	0.10	0.00	0.25	-	-	C101E
100	-0.37	0.22	0.19	0.00	0.13	1	-	C101E
150	-0.20	0.22	0.10	0.00	0.08	5	-	C101E
200	-0.10	0.22	0.05	0.00	0.06	-	-	C101E
250	-0.16	0.22	0.02	0.00	0.05	-	=	C101E

引紙4						校正証明書		頁の5頁 LK19-00
			校	正結	果			
試験力の方 4. レンジ容		等級(参考	舍):1級					
	相対指	拡張不		相対誤差	(参考) (%)		附属品	
カ (kN)	示誤差 (%)	確かさ (%)	繰返性	零誤差	分解能	往復誤差	の検証 (%)	トランスフ 標準器
	q	U	b	fo	а	V	(70)	
50	-0.79	0.22	0.10	0.00	0.25	-	-	C101
100	-0.37	0.22	0.19	0.00	0.13	-	-	C101
150	-0.20	0.22	0.10	0.00	0.08	-	_	C101
200 250	-0.10 -0.16	0.22 0.22	0.05 0.02	0.00	0.06 0.05		-	C101
カ (kN) 100 200 300 400 500	示誤差 (%) q -0.52 -0.22 -0.19 -0.07 -0.17	確かさ (%) U 0.22 0.22 0.22 0.22 0.22 0.22	繰返性 <i>b</i> 0.10 0.02 0.00 0.01 0.02	零誤差 fo 0.00 0.00 0.00 0.00 0.00	分解能 a 0.25 0.13 0.08 0.06 0.05	を マー - - - - -	の検証 (%) - - - -	トランスフ 標準器 C101 C101 C101 C101 C101